



■ **アクセス** ※専用駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

◆ **福岡空港から**

地下鉄空港線祇園駅下車→徒歩5分
タクシーで約15分

◆ **JR博多駅から**

徒歩15分
タクシーで約5分

◆ **最寄り駅**

地下鉄空港線祇園駅下車→徒歩5分
地下鉄七隈線櫛田神社前駅下車→徒歩4分
西鉄バス奥の堂バス停下車→徒歩5分
西鉄バスキャナルシティ博多前バス停下車→徒歩3分



「博多町家」ふるさと館は、櫛田神社正門鳥居前です。

■ **開館時間** / 10:00~18:00 (入館は17:30まで) ※時期により開館時間が変わることがあります。ホームページでご確認ください。

■ **休館日** / 第4月曜日 (祝休日の場合は翌平日)

■ **入館料** (展示棟のみ)

区分	個人	団体
一般	200円	150円 (減免者を除く20人以上)
小中学生		無料

※65歳以上 (福岡市、北九州市、熊本市、鹿児島市内居住者) または心身障がい者の方は無料です。証明できるものをお持ちください。



福岡市博多区冷泉町6-10
(櫛田神社 正門鳥居前) 〒812-0039
TEL 092-281-7761
FAX 092-281-7762
<https://hakatamachiya.com>



ホームページ



Instagram

※本パンフレットは2025年現在のものので変更の可能性があります。詳細はホームページでご確認ください。



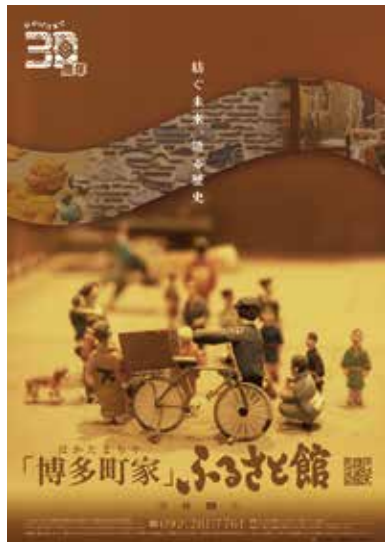
はかたまちや
「博多町家」
ふるさと館

HAKATA MACHIYA FOLK MUSEUM

施設のご案内

伝統文化や町人文化が
息づく博多。
古き良き時代の「博多」の
暮らしを紹介する施設です。

大きく変貌した町、博多。
しかし、その真髄は少しも変わりません。
開放的で型にはまらない博多人気質は、多くの
祭りや伝統にも受け継がれ、博多は福岡市民の
心のふるさととして愛されてきました。
当館では、懐かしい明治、大正の時代を中心に
博多の暮らしと文化を広く紹介しています。
この町の心をぜひ体感してください。



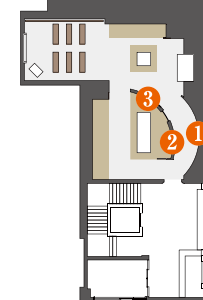
2000年の昔から博多はアジアとの交流の窓口でした

「博多の歴史を深める」

博多の歴史

古くから大陸との交流を育んできた博多。
奈良時代からこの地は博多と呼ばれていました。
長い歴史の変遷をたどります。

展示棟 1階



博多の歴史年表 ①

博多の古い歴史は、市内の各所に史跡・文化財として多くの
姿をとどめています。古代から現代まで、約2000年の歴史
を年表で紹介しています。



東長寺



聖福寺



承天寺



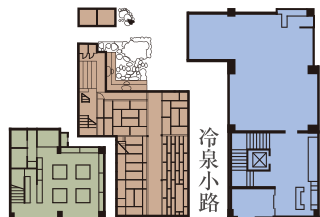
福岡部からみた博多部 (明治末期)

博多と福岡 ②

那珂川と石堂川(御笠川)にはさ
まれた「博多」は、古代からわが国
の西の門戸として大陸と密接につ
ながり、外国船の出入りする貿易
港として栄えてきました。

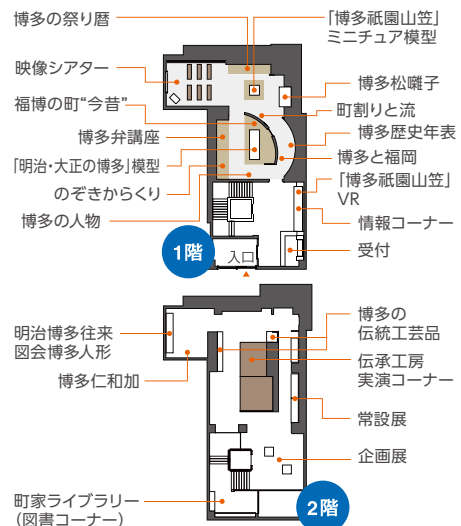
町割りながれと流 ③

太閤秀吉の町割り(都市計画)によっ
て再興された博多。その
ときに生まれた「流」のシステムは、
現在まで脈々と生き続けて
います。「流」は、博多独特の町
の形態です。十数カ町が一つの
「流」を形成し、町人自治のシ
ステムとして、また、山笠や松
囃子[どんたく]などの祭礼行事
を協力して行う共同体です。



「博多町家」ふるさと館は、
明治・大正期を中心に博多の暮らしを
紹介する3棟で構成しています。

展示棟案内図



い 物産棟 hakatakara

博多の観光情報を発信し、伝統工芸
品や地域の銘菓、山笠アイテムなど
福岡・博多土産をそろえています。
気軽に休憩できるカフェも新設。

ろ 町家棟

明治中期に博多織織元の住居兼工場
として建てられた町家を移築復元し
ました。福岡市の指定文化財です。

は 展示棟

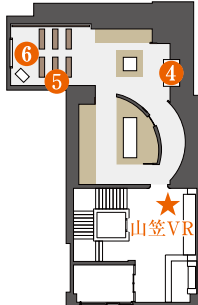
1階は博多の歴史や文化に関する資
料を展示。2階は商家に伝わる民具
の展示や博多の伝統工芸の実演を見
ることができます。

「博多の祭りを知る」

博多の祭り

商業都市博多の祭りは、五穀豊穡を祈る農村の祭りとは対照的に、商売繁盛を祈る「招福・厄除け」の願いが込められています。

展示棟 1階



博多松囃子 ④

中世に始まったとされる、正月(松の内)の慶祝行事です。馬に乗った三福神が稚児行列とともに練り歩く姿は、素朴な時代色に富んでいます。現在は5月3日、4日の「博多どんたく」の主要な行事となっています。



山笠があるけん博多たい!

博多祇園山笠 ⑤

1241年に始まったといわれる、博多っ子が最も熱狂する博多の夏のお祭り。豪華絢爛な飾り山笠と勇壮な昇き山笠。「静」と「動」が見事に調和し、数千人の参加者が七つの「流」の昇き山笠を走らせます。



映像シアター ⑥

博多の誇れる祭りの博多松囃子と博多祇園山笠の魅力を映像でわかりやすく紹介しています。

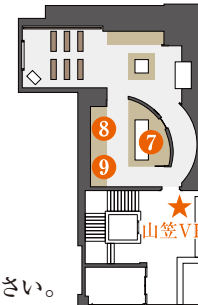
山笠VR ★ 台上がりの視点から臨場感のある山笠を体験できます。

「博多のまちの今昔」

当時の景色

街並みに行き交う人々の往来が景色を彩り、飛び交う博多弁が活気をみなぎらせていました。当時の街並みや人々の様子を見・聞き・感じて往事に思いをはせてください。

展示棟 1階



市制施行当時の市役所の今と昔 (現在はオフィスビル)



呉服町交差点の今と昔

福博の町「今・昔」写真 ⑦

明治～大正期の街並みの写真と、現在の写真を並べて比較展示しています。失われた記憶がよみがえります。

博多弁をしゃべってみよう!

博多弁講座 ⑧

電話機の受話器を耳に当てると、ユーモアと人情味あふれる博多出身の声優・山口勝平氏の声の博多弁が聞こえてきます。日常会話編、博多弁を語る編、博多にわか編のそれぞれ異なる3種類の博多弁講座をお楽しみください。



のぞきからくり ⑨

のぞきからくりは、お祭りの余興として人気がありました。解説者の語りとともに、レンズを通して仕掛けで変化する絵を見て楽しみました。レンズの奥を覗くと、当時の風俗が生き生きとよみがえります。



毎日さまざまな伝統工芸を実演中

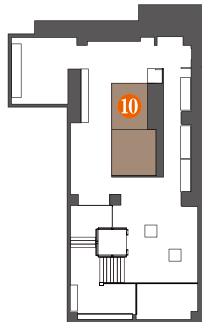
展示棟 2階

「博多の伝統工芸に触れる」

伝承工房 ⑩

匠たちが織りなす博多伝統工芸の世界。
かたくなに技を守りながらも
新しい感覚を取り入れていく匠の世界が広がります。

ここでは、博多人形、博多張子、博多独楽、博多曲物の
実演の様子をご覧ください。



伝統工房スケジュール 10時～12時／14時～16時

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
博多人形	博多張子	博多独楽	博多曲物	博多人形		

先着5名様限定で、各工芸体験を有料にてご提供しております。
団体での体験希望やその他ご希望がございましたら、右記まで
お気軽にお問い合わせください。



企画展で文化を紹介。郷土史も充実

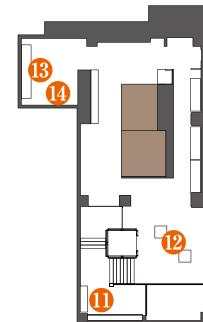
展示棟 2階

「博多のいろいろ」



博多町家ライブラリー ⑪

地域の郷土史家の著作を中心に
約200冊の書籍を取り揃えています。
閲覧コーナーで自由にご覧ください。



企画展／常設展 ⑫

季節、歳時に合わせ、博多ならではのさまざまな企画展を
開催しています。暮らしや文化の奥深さと内容をお楽しみください。

年間を通じて博多のさまざまな伝統文化を紹介しています



明治博多往来図会人形 ⑬

朝の“おきゅうと”売りの声で一日が始まる博多の町。往来にはさまざまな商売の振り売りの声
が響いていました。往時の博多の町並みと活気を博多人形で表現しています。

博多仁和加 ⑭

陽気な博多の人の会話には、しゃれや言葉遊びがしばしば登場します。茶日っ気あふれる旦那衆は、さらに博多仁和加に興じました。笑いにくるんだ風刺に、したたかな遊び心がうかがえます。



「博多の町家を憩う」

町家棟



博多の町家(復元家屋)と博多織

かつて博多の町筋には、裕福な商家が軒を並べていました。しかし空襲や戦後の区画整理で、残念ながらその大半が消失しました。この「博多町家」ふるさと館の一角に移築・復元された町家は、いまや数少ない、これら町家の特徴を見事に残した文化財です。明治中期に博多織元の住居兼工場として冷泉町に建てられ、美しい白壁からも往時のたたずまいをしのぶことができます。



町家は一般的に、間口を狭く奥行を深く造られていました。また、奥に行くほど敷地を広くして、末広がりという縁起をかついでいました。



坪庭

間口の狭さに比べ、中の中の大きく高い吹き抜けは印象的です。太い大黒柱や彫り物で飾られた漆塗りの廊下が生む空間は豪壮です。



博多織実演中!

博多織の実演 ①

機械の導入以後、博多織の手織り職人は、ごくわずかになりました。リズムカルで正確無比な貴重な手織りの実演をご覧ください。また、職人さん指導のもと、手織りを体験することができます。11時~12時半/13時半~15時
毎水曜日休み
季節により休演期間あり HPをご確認ください



博多織の展示 ②

鎌倉時代に誕生した博多織は、江戸幕府に献上されて「献上柄」の名が付いた独特の織柄と、締めやすい絹の質感で親しまれています。

QR Translator



ふるさと館を構成する展示棟、町家棟の主な展示品に多言語(日本語、英語、中国語、韓国語)に対応した2次元コード「QRTranslator」を設置しました。その数、計30箇所。博多の歴史や文化を気軽に知ることができます。

博多を楽しむ

博多の芸能定期公演

博多仁和加、筑前琵琶など、博多の芸能定期公演、公開稽古を行っています。

※詳細はホームページをご確認ください。



博多の寺社めぐりツアー

ふるさと館周辺の寺社をめぐるガイドツアーを毎日無料で実施しています。歴史あふれる福岡・博多の魅力を体験してみませんか?

毎日14時から1時間

参加希望の方は、展示棟受付までお申し付けください。
※荒天や行事などで中止になる場合があります



人力車

福岡・博多の町を人力車に乗って観光してみませんか。

ふるさと館前からご乗車できます。記念撮影もどうぞ。
※天候や予約等の都合で休みの場合があります。

問い合わせ 博多人力屋 090-8836-9724(予約制)



きものレンタル博多和凛

センスのよい散策着物や浴衣・紬などで京都で大人気の「WALIN 和凛」さんの着付体験が博多町家ふるさと館でできます。

お手持ちの着物もお着付け可能です。お気軽にお問い合わせください。
ご予約・問い合わせ 050-5482-3493(予約制)
定休日:月・木



その他、季節ごとにさまざまなイベントを実施しています。詳しくは「博多町家」ふるさと館ホームページをご覧ください。

博多町家ふるさと館 [検索](https://hakatamachiya.com)
<https://hakatamachiya.com>



博多の物産と癒やしの時間を楽しむ「hakatakara」



カフェコーナー ②

博多の老舗茶舗や和菓子店の味を楽しめるカフェがお目見えしました。博多歩き途中に立ち寄って、ちょっと一息つくのにも最適な空間です。



物販コーナー ③

伝統工芸品の博多織や博多人形、博多曲物(まげもの)をはじめ、郷土玩具や民芸品など、博多の魅力を伝える品が並びます。博多祇園山笠や博多にわか面をモチーフにしたオリジナルアイテム、博多銘菓など、旅の記念やお土産にぴったりの品がそろいます。

コンシェルジュが迎える観光交流拠点

「博多を知る、くつろぐ」

物産棟



新しくなった物産棟

博多を訪れる皆さんの利便性と回遊性の向上を目指し、物産棟をリニューアル。気軽に立ち寄れる交流スペースやカフェを新設し、観光案内機能を充実させました。

ツーリストインフォメーションと交流スペース ①

インバウンドのお客さまをはじめ主にツーリストのために、福岡市内やふるさと館周辺エリアの情報を提供する観光案内カウンターを設置しています。観光コンシェルジュによる案内のほか、書道・抹茶・折り紙体験など日本文化に気軽に触れることができる交流スペースも併設。旅の合間の情報収集や思い出づくりの体験時間に、気軽に立ち寄れる場所です。



日本文化を気軽に体験してみませんか

日本文化ワークショップ (予約なし10時~15時:有料)

【体験内容】

- 書道体験
- 抹茶体験
- オリジナルポストカード作り
- 折り紙体験



博多織



博多独菓



博多人形



博多曲物



博多張子



博多銘菓